

高森神社 林シメナツ  
大注連縄の作り方

平成29年1月  
 文責 齊藤英典

1. 準備する物

- ① 藁 <sup>ワラ</sup> 稲刈り時子束で140束、(14束の大束で10束)  
 この藁を事前に剥いたもの(5~6人で2時間近くかかる)
- ② 針金 #20(0.9ミリ)を木の棒に巻いたもの  
 (針金を巻いた棒を両手で引っ張りきつく締めるため)
- ③ 特製万力 2本の藁棒、3本めの藁棒を編み込むときの根元を押さえる道具
- ④ その他の道具 ペンチ5個以上、10cm 棒、藁の重さを測る測り、  
 藁を切るハサミ
- ⑤ 竹 大注連縄に縛り付ける竹(直径7cm位で、長さ5m)

2. 作業手順

- ① 大注連縄作りのための作業内容と最低作業人員
  - 1) 規定量に近い藁の量を測量者に渡す人…1名
  - 2) ハカリで規定量の藁を正確に測る人…1名
  - 3) 測った藁を指定場所に置く人…1名
  - 4) 別紙規定の藁の量と回数をチェックして、測る人、置く人に指示する人…1名
  - 5) 規定量の藁を針金で縛る人…3本×2名=6名

合計10名

② 藁の量と回数表 平成29年度 (27年度より変更)

NO	1	2	3	4	5	6
量(g)	500	150	250	350	250	200
回数	1	7	△ 4←2	5	4	4

NO	7	8	9	10	11
量(g)	150	100	50	25	10
回数	4	3	3	△ 2←3	△ 2←3

③ 注連縄の編み方とねじり方

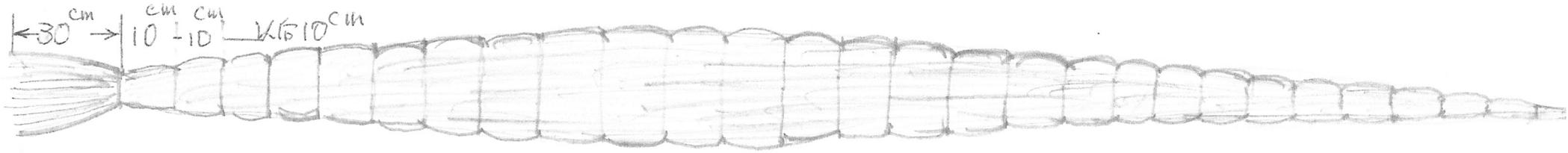
- 1) 規定量の藁を針金で縛った物を3本作る(最初は根元より<sup>30</sup>20cm以後10cm間隔で縛る)
- 2) 最初2本を根元から見て、反時計回り(左回り)にねじり、時計回り(右回り)に2本の藁を回す(回す人から見た場合、右にねじって、左回し)

注意事項…藁を針金で縛る時はできるだけきつく縛り、針金の切り口は必ず内側に  
 げる事(編んだり、ねじったりする時に怪我をしないため)

- 3) 別紙、藁の量と回数チェック表、及び編み方とねじり方図を参照して下さい

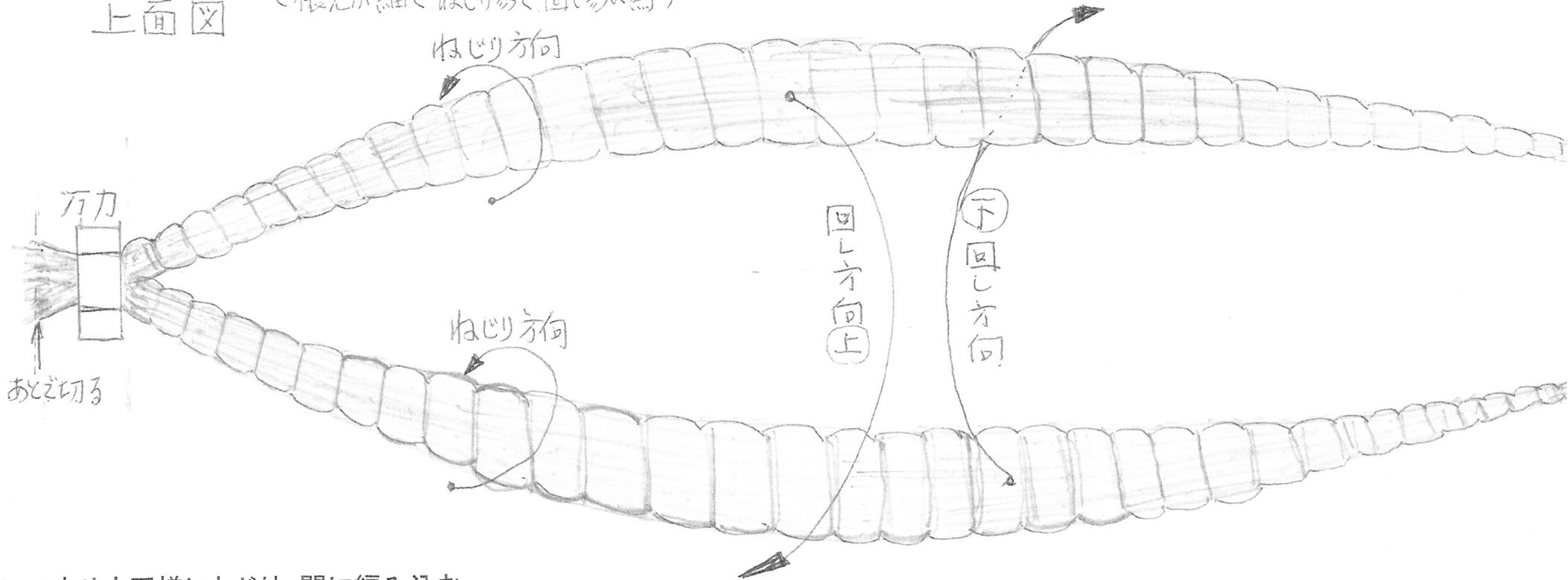
# オオシメナワ 大注連縄の編み方とねじり方

1、図の注連縄を3本作る。藁の根元を中心に差し込みきつく縛る。針金の切り口は内側に曲げ叩く。



2、編み方とねじり方。最初はあまりねじりすぎ、回し過ぎない事。(回す人から見て右にねじって、左回し)  
(根元が細くねじり易く回し易い為)

上面図



3、3本めも同様にねじり、間に編み込む。

4、はみ出した藁をハサミで切り仕上げる。拝殿上に取り付けるための竹を取り付ける。

高森神社

# 大注連縄の藁の量と回数チェック表

平成29年度

△27年度より変更

NO	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
量(g)	500	150	250	350	250	200	150	100	50	25	10
回数	1	7	<sup>△</sup> 4 <del>(2)</del>	5	4	4	4	3	3	<sup>△</sup> 2 <del>(3)</del>	<sup>△</sup> 2 <del>(3)</del>
1組											
2組											
3組											

注連縄の編み方は回す人から見て{右にねじって、左回し}

ワラ

# 藁シデ飾りの作り方

1. 材料 良く透いた藁(藁打ち済み湿った藁)と針金(#18)と細い荒縄3m位

本殿用 藁500グラム× 網縄4本

社務所用 藁250グラム× 網縄4本

2. 縄の作り方 本殿用網縄…藁10本、10本で逆網、途中で4本、4本追加して編む

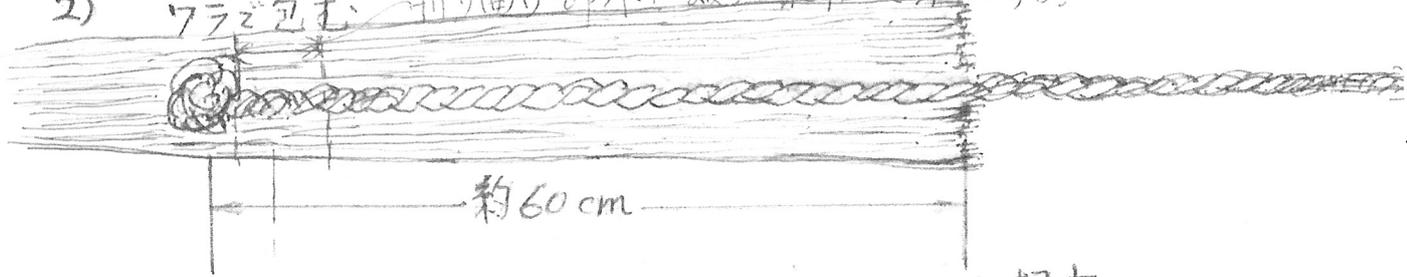
社務所用網縄…藁5本、5本で逆網、途中で2本、2本追加して編む

## 3. 藁飾りの作り方

1) 玉をつくる



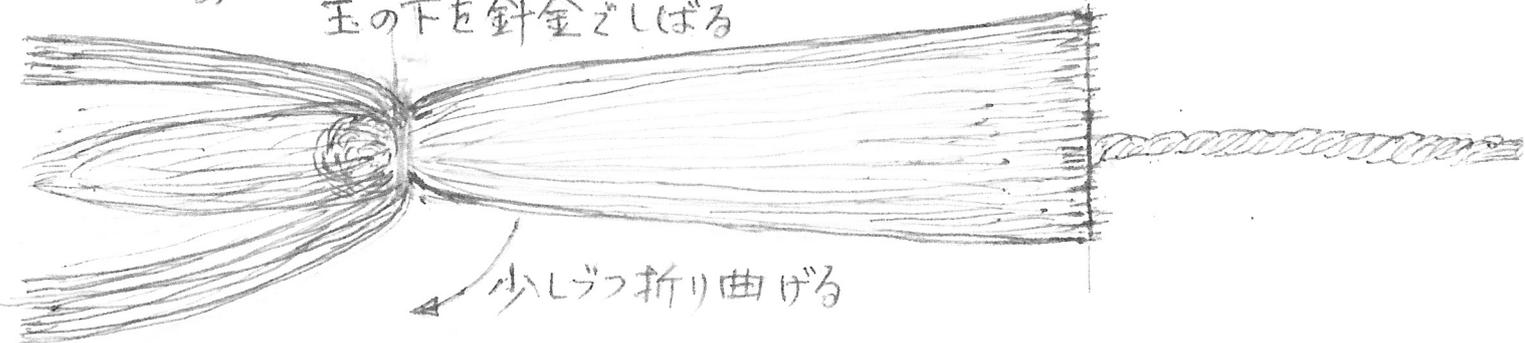
2) ワラを包む 折り曲げ部にくはぬらしたたいて柔かくする。



500gのワラを均一に包む

ワラの根本

3) 玉の下を針金でしばる



少しづつ折り曲げる

4) 平らに切る



針金でしばり、細い荒縄2重に  
針金をかかすようにしばる

[完了]